

# 新しい公園 「まち子のおにわ」 が完成！



【所在地】 広川町大字日吉 1164-7  
 【面積】 約 2,200 ㎡ [ 駐車場 ] 42 台  
 【指定管理者】 広川町商工会



サイバーホイール



トランポリン



コンテナハウス

## △ 利用上の注意 △

- ・火を使うことは禁止です。
- ・ゴミは持ち帰りましょう。
- ・園内に自転車を乗り入れることは禁止です。
- ・ペットにはリードを付けましょう。
- ・ペットのフンは放置せず、持ち帰りましょう。
- ・迷惑行為はやめましょう。
- ・小さな子どもには必ず大人が付き添いましょう。

今年3月、広川町産業展示会館の横に新しい公園「まち子のおにわ」が完成しました。芝生の養生期間を経て、5月29日(金)から利用できるようになっていきます。

公園の名称は、公募(応募数76点)により決定しました。「まち子のおにわ」に応募いただいたのは、次の5人です(応募順に掲載)。

- ・山下結愛(11歳・下広川校区)
- ・岡野彩羽(18歳・下広川校区)
- ・山下明俊(69歳・下広川校区)
- ・丸山叶獅郎(11歳・上広川校区)
- ・久間温(16歳・中広川校区)

園内には、芝生広場や砂場、

## 建設費内訳

工事費	68,215 千円
備品購入費	2,863 千円
用地補償費	19,628 千円
測量設計費	8,252 千円
ワークショップ等経費	6,933 千円
<b>計</b>	<b>105,891 千円</b>

## 財源内訳

財政調整基金	19,988 千円
<b>ふるさと納税</b>	<b>24,000 千円</b>
公共施設整備基金	17,439 千円
一般財源	41,464 千円
<b>企業版ふるさと納税</b>	<b>3,000 千円</b>

固定遊具、コンテナハウスなどがあります。コンテナハウスの中には、トランポリンやサイバーホイールなどの移動遊具があり、園内のイベントで利用するだけでなく、町内の各種団体へ貸し出すことも可能です(一部有料)。貸し出しを始める時期は決定次第、町ホームページなどでお知らせします。

※固定遊具の対象年齢  
 「滑り台」3〜6歳  
 「スプリング遊具」3〜12歳  
 「複合遊具」6〜12歳

※園内にトイレ、AEDはありません。産業展示会館をご利用ください。

## ■ ボランティア募集

子どもの遊び場づくりを支援する「遊び場サポータークラブ」の会員を募集しています。子どもと遊ぶことが好きな人は、広川町商工会(☎0943・32・5555)へお電話ください。

## ■ 企業版ふるさと納税

「まち子のおにわ」の建設には、工事費、備品購入費など、計1億589万1000円を投じています。建設費の一部は、町外にお住まいの個人や法人からの寄付金(ふるさと納税)を活用しました。

法人が対象の企業版ふるさと納税では、医療法人コミュニティ風と虹(久留米市)や(株)NITTO(神奈川県)など、4社から寄付いただきました。コンテナハウス側面に法人名を掲載しています(一部非公表)。今後も企業版ふるさと納税を募集しています。詳しくは町ホームページをご確認ください。

「まち子のおにわ」  
 園建設課都市計画係  
 ☎0943・32・1157  
 「企業版ふるさと納税」  
 園政策調整課政策調整係  
 ☎0943・32・0106



## 待ちに待った晴れ姿 町立小学校入学式

6月6日(土)、新型コロナウイルス感染症の影響で延期されていた町内3小学校の入学式が行われました。今年の上広川小学校37人、中広川小学校112人、下広川小学校42人の計191人の児童が入学。新型コロナウイルスの感染を防ぐため、参加者の制限や時間短縮など、規模が縮小されました。

人数が多い中広川小学校では、1・2組が前半、3・4組が後半と2回にわけて挙行。中村校長は新入生へ「おはよう、ありがとう、ごめんなさいの3つの言葉を大切にしてください」と式辞を述べました。式の最後には、6年生から歓迎のメッセージ(音声)が送られました。

## 小学1年生へプレゼント

商工会青年部

4月7日(火)、広川町商工会青年部から町内3小学校の1年生へ、広川まち子ちゃんのイラストが描かれた文房具がプレゼントされました。

今回贈られたのは、ノートと下敷き、えんぴつ、定規、消しゴムの5点。「かわいいまち子ちゃんのイラストが入った文房具で、楽しく勉強できれば」と、6年前から行われています。

5月下旬、新型コロナウイルス感染症の影響で例年より遅い初登校を迎えた1年生。担任の先生から文房具を受け取ると「まち子ちゃんだ!」「かわいい」と笑顔を浮かべ、これからの勉強で使うのを楽しみにしている様子でした。



## 小学生へ本をプレゼント

JA ふくおか八女

5月27日(水)、JAふくおか八女Aコープと農産物直売所よらん野から、町内3小学校へ図書カードが贈られました。

これはJAふくおか八女が、地域貢献活動の一環として取り組んでいる「小学校に本を贈ろう!」という活動。平成16年度からお客さまが購入したレシートを回収し、その0.1パーセントを図書カードとして小学校へ寄贈しています。

今年は、合計11万4500円分の図書カードを寄贈。JAふくおか八女の小松さんは「この図書カードを利用することで、子どもたちの本を読む機会が増えたらうれしい」と語りました。

